

# 第64回 愛知県消防操法大会出場 町を守る 扶桑町消防団健闘！

総務課 内線 217

7月20日（土）に、蒲郡市竹島ふ頭で行われた第64回愛知県消防操法大会ポンプ車操法の部に扶桑町消防団第1分団が出場し、結果は出場25団中18位でした。

団員たちは丹羽消防署の指導員を始めとする多くの方に支えられながら、1月から大会までの間に100日を超える厳しい訓練を実施しました。大会を通じて団結力を深めることができた扶桑町消防団はこれからも扶桑町を災害から守るために奮闘します。



出場団員が町長の激励を受けました。



火点に向かって放水します。

## 消防団員募集！

### 【消防団とは】

消防団は、地域に密着した防災機関として『我が町を災害から守る』という使命感のもと、地域で発生した火災の消火活動や、地震・風水害などの各種災害はもちろん、災害の予防広報などを行っており、地域住民の生命・財産を守る重要な役割を担い、地域に密着した幅広い活動を行っています。

### 【入団条件】

扶桑町消防団条例により、扶桑町に在住または在勤の18歳以上で、職務遂行に支障のない方、欠格条項に該当しない方が入団することができます。入団を希望される方は、総務課までお問い合わせください。

## 10月は「クリーン排水推進月間」 及び「浄化槽強調月間」です

産業環境課 内線278

わたしたちの家庭から出る生活排水は、川や海などの水の汚れの大きな原因となっています。

愛知県では、毎年10月を「クリーン排水推進月間」及び「浄化槽強調月間」と定め、家庭での生活排水対策や浄化槽の適正管理などを呼びかけています。

生活排水対策は、一人ひとりの取組が大きな効果につながります。皆さんも、できることから始めてみませんか。

### ▼身近な生活排水対策

- ・食べ残し、飲み残しをしない
- ・三角コーナーや水きりネットで汚れを取り除く
- ・使用済み食用油は資源ごみに出す
- ・食器や鍋は目立つ汚れを新聞紙などで拭き取ってから洗う
- ・洗剤は正しく量って使う

▼浄化槽の適正な維持管理 浄化槽を管理する全ての方は、法律により保守点検・清掃を実施し、法定検査を受けなければなりません。浄化槽を効果的に長くご使用いただくため、適正に管理しましょう。

▼合併処理浄化槽の設置補助 一般家庭で、単独処理浄化槽・汲み取り便所を廃止し、合併処理浄化槽を設置する場合に補助金を交付しています。ただし、下水道認可区域や新築・改築の場合には対象になりません。

事前に申請が必要になりますので、工事前に産業環境課までご相談ください。